

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ
メインロビーとラウンジ「シーウインド」
“Work Meet Relax”をコンセプトに
2019年7月17日（水）グランドオープン

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズは、ホテルの顔ともいえるメインロビーと、ロビーから続くメザニン（中二階）ロビー、及び 2Fラウンジ「シーウインド」を改装し、7月17日（水）にグランドオープンいたします。“Work Meet Relax”をコンセプトに、お食事、お仕事、ティータイム、カクテルアワーなどそれぞれの目的で人々が集い、心と心をつなぎ、経験を共有するための場所にふさわしい、オープンな空間に生まれ変わりました。

今回の改装では、開業から変わらない意匠を活かしながら、新鮮さを醸し出す YOKOHAMA NAVY BLUE をアクセントカラーに、グローバルなブランド、シェラトンのデザインヴィジョン“The World Gathering Place”に倣いリニューアルいたしました。“Work Meet Relax”。ロビーに集う皆様の親しみやすい家具やデザインでお迎えし、様々なシチュエーションをシームレスに繋げる場所と位置づけました。

フロントレセプションをアイランド形式に改装し、ロビーの一角には The Booth（ブース）というスペースを設けました。プライベートなスペースはお客様がビデオや電話などで遠くにいる家族や会社へのつながりを作ります。メザニンロビーは Community Table（コミュニティーテーブル）を印象的に配置し、居心地の良い椅子や家具を配置しました。お客様はこのテーブルでノート PC を使用したり、またはクラフトビールを楽しんだり、お一人でも大人数でもリラックスして過ごせる場所となります。

ラウンジ「シーウインド」は開業時に描き上げた 100 号の日本画「夜明けの街」、風をイメージしたスワロフスキーのシャンデリアを印象的に残し、今回の改装では新たに横浜の海、横浜の港で見える、船やヨットの帆形をデザインのモチーフに加えました。店名の「シーウインド」の通り、海と風を感じる、また横浜のオアシスとして、お客様がゆっくりとくつろげる空間です。

また当ホテルでは、2017 年 4 月から 2020 年春までの 4 か年計画で全客室の改装に取り組んでおります。この度、第四期にあたるレギュラーフロアー 72 室の改装が完了いたしました。なお、第五期(2020 年初頭)の工期を以て全客室の改装が完了する予定です。



ラウンジ「シーウインド」2F

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ

【メインロビー・メザニンロビー概要】-WORK MEET RELAX-

■リニューアルポイント



メザニン 「Mezzanine Lobby」 中二階

中二階の意味を持つ Mezzanine。ロビーの中心にアントワヌ・ボンセ(仏・彫刻家)の「光り輝く」を印象的に配した集いの場です。コミュニティーテーブルには USB ポートも備えコミュニティーラウンジとしてお客様とお客様を繋ぐ場所となります。

■9テーブル 38 席
(コミュニティーテーブル 7 席含む)



「The Booth」 1F

ちょっとしたプライベートな空間で、ビデオコールや電話やチャットも。また自由に使うことができる PC の他、プリンター、コンセントや USB ポートを備えます。もちろん Wi-Fi 無料接続環境を整備しております。その他ツアーデスクとしての機能も持ちあわせたスペースです。



「Reception Desk」 1F

2つの独立したアイランド式のカウンターにフロントの機能を備えております。意匠は 26F シェラトンクラブラウンジと同様の格子柄を採用し統一感を図りました。エレベーターの入口には、横浜焼の伝統を繋ぐ“横濱増田窯”のストックの中から特別に譲り受けた 1998 年ホテル開業月の“ヨコハマイヤーズプレート”や、2019 年のラグビーイヤーを記念したプレートを飾り、横浜らしさ、旧き良き伝統を持つ品々をディスプレイいたします。



作品介绍：ヨコハマラグビーフットボールプレート

日本ラグビー発祥の地の由来

慶応 2 (1866) 年 1 月、横浜に設置された「横浜フットボールクラブ」がアジア最古のフットボール (ラグビー) と言われ、英国ラグビーミュージアムから認められました。プレートのイラストは明治 6 (1873) 年、居留地に住む西洋人たちが出身別に分かれ、イングランド対アイルランド・スコットランド連合の試合の描写で「ザ・グラフィックマガジン」(1874 年 4 月) に掲載されたものです。時を経て、明治 34 (1901) 年 12 月、横浜公演で行われた慶応義塾と YC&AC の試合が日本人初のラグビーの試合と言われています。横浜は日本のラグビー発祥の地であることは地元でもあまり知る人は多くありません。横浜ラグビーのメモリアルを記念し、神奈川県ラグビーフットボール協会と横濱増田窯とのコラボレーションでヨコハマラグビーフットボールプレートが 2019 年限定品として誕生し、横浜ベイシェラトンのロビーで歴史を繋いでまいります。

横浜焼とは

開港期 (1871 年) に日本の維新と共に誕生した横浜焼。その焼き物は世界を虜にし魅了した。震災、空襲など一度は消え去り幻となった焼き物の精神を受け継ぎ、1965 年、数名の職人と共に開窯した横濱増田窯。和食器でも洋食器でもない <ヨコハマの焼き物> として時代と共に進化する器を製作する窯元であったが、窯は生産終了し、現在では増田アーツ&クラフツ(株)が管理販売を行っている。

【ラウンジ「シーウインド」概要】

場 所：横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ 2F

営業時間：10：00～20：00 土日祝 9：00～20:00

席 数：40卓 128席（コミュニティーテーブル 8席、カウンター席 6席含む）

総 面 積：345 m²

概 要：ブレックファスト	10：00～11：30	モーニングセット ￥1,980
ランチ	11：30～14：00	タルティースセット(平日) ￥2,500
アフタヌーンティーセット	12：00～20：00	¥4,167

季節の上生菓子と抹茶 よしむららくにゅう（京焼・清水焼 吉村楽入氏作 抹茶碗で提供します） ￥1,850

ヨコハマクラフトビア ￥1,540 コーヒー・ロンネフェルトティー ￥1,300 等

リニューアル後のシーウインドは新たな Food & Beverage のフィロソフィーで、さまざまなご用途でご利用いただけるメニューをご用意しました。印象的なインタラクティブカウンターでは、こだわりのドリップコーヒーやアレンジコーヒー、スムージー、横浜ならではのクラフトビールはもちろんのこと、その他ランチタイムにはサラダバーやスープバー、またビーガンメニューなど、当ホテルならではのラウンジのおもてなしをご提供いたします。また人気のアフタヌーンティー、スイーツブッフェも季節ごとのテーマでご用意します。



タルティース



季節の上生菓子と抹茶



スイーツパレード BOTANICAL × GREEN



キーマカレー（ビーガン）



オーガニックコーヒー



アフタヌーンティー

※記載の税込価格に 10%のサービス料が加算されます。

【第三期客室改装レギュラーフロアー（11F、17F、18F）改装の概要】

今回の改装では客室面積は変わらず、シングルルームをダブルルームに改め、幅1,600mmのベッドを導入いたしました。フロアーと客室のインテリアは、木材に空の表情が美しいニレの木、アクセントカラーには“横浜に咲く花”をイメージしたナチュラルなイエローを活かし、居心地の良い空間づくりを意識しました。全客室にはベッドサイドのコンセント、充電用USBポート、47インチ以上のテレビ、空気清浄機も全室に導入し、より快適にお過ごしいただける環境にリニューアルいたしました。

■内容：11F、17F、18F（レギュラーフロアー）計72室の改装

■客室概要：

名称	面積	ベッド幅	室数	料金	変更点
ダブルルーム	23 m ²	1,600mm	33	40,000 円	シングルベッド→ダブルベッドを導入
キングルーム	34 m ²	1,800mm	12	46,000 円	ツイン→キングへ
ツインルーム	34 m ²	1,200mm	18	46,000 円	
デラックスキングルーム	46 m ²	2,000mm	5	57,000 円	ツイン→キングへ
デラックスツインルーム	46 m ²	1,200mm	3	57,000 円	
アクセシブルルーム(ツイン)	46 m ²	1,200mm	1	57,000 円	

※表示料金はサービス料・税金別

インテリアのコンセプト

第一期改装時からのコンセプト「Timeless」のとおり、時代が移り変わっても変わらないナチュラル&アースコンシャスなカラーを使い、随所に居心地の良いレイアウトが施された空間にいたしました。ビジネスやレジャーのニーズを満たしながらも、居心地の良さを感じられる空間を提供します。

家具・電化・通信環境

シェラトンブランド独自で開発した「シェラトンシグネチャー スリープエクスペリエンス」を使用。約30cmの幾層にもなる特製マットレスが体型や体重を問わず、背骨を正しくサポートし、揺りかごのように包み込む快適さが特徴です。ふんわりとしたデュヴェとフェザーダウンの枕、細かい糸を高密度で織ったパーケル生地を使用したぱりっとしたコットンシーツが敷かれたベッドは、お客様を極上の眠りへとご案内します。また、電子環境は、47インチ以上のテレビ、その他スマートフォン等の携帯端末普及対応のため、ベッド周りのコンセント、USBポートの充実を図り、ご就寝中にも端末の充電および操作が行いやすいようにいたしました。

アメニティ

シェラトンブランドオリジナル・バスアメニティ「ル・グランバン」シリーズ。爽やかなシトロンのにんに、落ち着きをもたらすとされているベチパーがオリエンタルなラストノートを醸します。シャンプー&コンディショナー、ソープ、ボディローションなどのアメニティが、一日の疲れを癒し、バスタイムを充実させます。

客室浄水システム

全客室のシンク、シャワー、バス、トイレのお水を、全館浄水システム「良水工房」を使用し浄水化しています。これによってミネラルウォーター級の浄水で少し贅沢な気分のバスタイムをお楽しみいただくことができます。



ダブルルーム（イメージ）

■設計・施工：

<設計・デザイン>NHD Concepts

<施工>高島屋スペースクリエイツ株式会社

【お客様からのご予約・お問合せ】

レストラン総合予約：045-411-1188（10:00～19:00）

ラウンジ「シーウインド」

www.yokohamabay-sheraton.co.jp/restaurant_bar/seawind/renewal.php

宿泊予約：045-411-1133（9：00～20：00）

www.yokohamabay-sheraton.co.jp/stay

【横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ施設概要】

【所在地】〒220-8501 横浜市西区北幸1-3-23

【客室数】348室

【レストラン】5 レストラン、3 ラウンジ&バー

【宴会場】12 施設（大宴会場1、中小宴会場11）

【施設】チャペル、神殿、衣裳サロン、美容着付室、写真室、親族控室、スポーツクラブ、プライベートファンクショナルルーム、エステティックサロン、ペストリーショップ、ホテルショップ、フラワーショップ

【延床面積】約69,000 m²

【建物構造】地上27 F（呼称28F）地下6 F 建物高さ＝約115m

【開業日】1998年9月24日

※上記記載内容は、2019年7月17日現在のものであり、変更となる場合がございます。

シェラトンホテル&リゾートについて

マリオット・インターナショナルが展開するブランドであるシェラトンホテル&リゾートは、世界の70に及ぶ国と地域に展開する450軒以上のホテルで、ゲストが旅を最大限に楽しむお手伝いをしています。革新的な体験、独自のデザイン、多岐にわたるチャンネルによるマーケティング、そしてサービスの強化などを今後も充実させ、ブランドの価値を高めてまいります。詳細はwww.sheraton.comをご覧ください。また、FacebookやTwitter(@sheratonhotels)、Instagram(@sheratonhotels)でも情報を発信しております。シェラトンは、これまでのマリオット リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト（SPG）に代わり新たに誕生したマリオットの旅行プログラム、Marriott Bonvoy（マリオット ボンヴォイ）に参加しています。Marriott Bonvoyは会員の皆さまに並外れたグローバルブランドポートフォリオやMarriott Bonvoy Momentsでの体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、MarriottBonvoy.marriott.comをご覧ください。

マリオット・インターナショナルについて

マリオット・インターナショナル（NASDAQ: MAR、本社：米国メリーランド州ベセスダ）は、130カ国・地域に30のブランド、合わせて6,900軒以上の宿泊施設を擁するホスピタリティ企業です。世界中でホテルの運営およびフランチャイズや、リゾートのオーナーシップ・プログラムを展開しています。また、これまでのマリオット リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト（SPG）に代わり、現在ではひとつになった旅行プログラム、Marriott Bonvoy[™]（マリオット ボンヴォイ）を提供しています。詳しい情報は、www.marriott.comをご覧ください。また最新の企業ニュースは www.marriottnewscenter.com をご覧ください。[Facebook](#) や [Twitter](#)、[Instagram](#) (@MarriottIntl)でも情報発信しています。